				経営資源		
課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
社会福祉課	三浦淳	・関係機関、団体等との連携による地域における社会福祉の推進、社会福祉事業の適切な発達、福祉サービス利用者の利益の保護並びに自立支援の推進などを図る。	平成27年4月からスタートした生活困窮者自立相談支援事業の周知及び適切な対応措置に努め、生活困窮者の自立支援並びに生活保護費受給者の自立支援を推進していく。	31	20	11
子育て支援課	小松 忠昭	・子ども・子育て支援新制度に基づき、子どもの幸せを第一に考えて施策を実施する。 ・地域で子育てを行う環境の構築を推進する。	「子ども・子育て支援新制度」が4月から本格スタートしており、昨年度作成した横手市子ども・子育て支援事業計画「夢はぐくむゆきんこプラン」概要版の配布、HPやかまくらFMなどの各種メディアを利用して制度の周知に努め、サービスの利用を推進していく。	79 (うち派遣1)	16 (うち派遣1)	63
高齢ふれあい課	木村 忠	・高齢者とその家族が、いつまでも地域で幸せに暮らせるよう、関係者と連携/工夫しながらまちづくりを進める。 ・高齢者が一人暮らしや介護を要する状態になっても、地域/社会と関わり、生きがいを持って生活できるよう支援する。	・基本的には高齢福祉及び介護保険サービスをフェイストゥーフェイスでわかりやすく丁寧に伝える。そのため職員は積極的に外に出向くよう意識を変えていく。(サービス利用者が満足し、口コミで伝播していくことが理想) ・市民ひとり一人が地域包括ケアの担い手であることを理解していただけるよう、情報ネットワークの核となる人財を発掘/育成する。	25	12	13
健康推進課	長井 健	・市民がいきいきと日々生活できるよう、健康の保持増進をはかり、 市民の健康づくりを保健・栄養・運動が一体となって総合的かつ 効果的に支援する。	・第2期健康よこて21計画の推進のために市民の皆さん一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むように、「横手市まめまめ情報ニュース」の発行、HPでの情報提供、かまくらFMでの健康推進課コーナーでの旬な情報を提供する。横手モデルとしての「健康の駅推進事業」を引き続き推進し、地域のコミュニティーを図ってゆくとともに、視察団への丁寧な対応に努める。	47	27	20
地域包括支援センター	佐藤 明雄	・地域支援事業における、一般介護予防事業と包括的支援事業の普及啓発を図るとともに、認知症対策や権利擁護、医療と介護の連携促進を重点施策として取り組み、要介護支援状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となっても、可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援する。	・地域ケア会議においては、「個別課題の解決」「地域課題発見」「連絡調整」「地域づくり・資源開発」「政策形成」が期待されており、これらの機能を有効にリンクさせ、地域包括ケアを推進していくツールとして、義務的な会議とならないよう機能強化を図る。	32	17	15
大和更生園ユー・ホップハウス	奥山幸彦	・障害者総合支援法に基づき、生活介護、施設入所支援、就労支援サービスの提供を行う。 ・大和更生園は、生活信条である「たのしく やさしく たくましく」を基本に日常生活の充実に向けた支援を行う。 ・ユーホップハウスは、自活に必要な生活訓練を通じて社会的自立ができるように支援する。	・地域の行車の関し物に名加し、地域しのへわぶりな響いる	55	24	31
ひらか荘	國安 清久	常に利用者の立場を考え、共に生活し、家族・地域・関係機関等と連携を密にすることで、すべての利用者が安心し利用しやすい施設を目指す。	地域に根ざした施設として、毎年、開催される夏祭りをはじめとして、 より一層地域の住民の参加を得ることで、地域の施設として理解されるよう各種行事などを利用する。			
白寿園	金田 紳一	・利用者の状況を十分把握し、個々のニーズに応じた介護計画を 策定し、本人または家族の同意の基にサービスを提供していくとと もに、安全で公平・公正な開かれた施設運営に努める	・唯一の市直営の特別養護老人ホームとして健康の丘おおもりを中心とした福祉・医療の総合的価値をボランティア・研修生、福祉関係者や介護支援専門員等にPRしていく	92	40	52

				経営資源		
課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
老健おおもり	渡辺勇進	・看護や介護を必要としている療養者に、リハビリテーションや日常的なケアサービスを行なうことにより、身体機能の改善や日常生活行動の向上を図り、自立への意欲を支援し在宅復帰ができるよう努める。	・市直営施設として、民間施設では受け入れが困難なケースや多様化する住民ニーズに対して迅速かつ平等なサービスを提供する。・毎月の誕生会で、市内のボランティア団体を受け入れて利用者やその家族および地域住民との親睦を深める。	57	35	22
指定通所介護事業所	渡辺勇進	・居宅において、生きがいを持ち日常生活ができるように、通所介護を通じて本人や家族を支援する。	・毎月の誕生会で、市内のボランティア団体を受け入れて利用者や その家族および地域住民との親睦を深める。	13	2	11